



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月14日

上場会社名 株式会社グラフィイトデザイン 上場取引所 東
コード番号 7847 URL <https://www.gd-inc.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山田 拓郎
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理部担当 （氏名）窪田 悟 TEL 0494-62-2800
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 2025年11月10日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切り捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期中間期	1,313	△21.7	38	△88.0	31	△89.3	17	△91.2
2025年2月期中間期	1,677	31.4	325	—	290	—	199	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	2.73	—
2025年2月期中間期	30.84	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期中間期	6,776	4,970	73.3
2025年2月期	6,783	5,042	74.3

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 4,970百万円 2025年2月期 5,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2026年2月期	—	15.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,752	△10.5	252	△52.7	242	△56.5	167	△55.6	25.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年2月期中間期	6,945,600株	2025年2月期	6,945,600株
2026年2月期中間期	460,147株	2025年2月期	460,147株
2026年2月期中間期	6,485,453株	2025年2月期中間期	6,485,453株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善等により緩やかに回復基調にあったものの、物価上昇は止まらず、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。また、国際情勢においては、米国政府による関税政策や日銀の政策金利の引き上げにより不安定な為替相場が継続するなか、金融資本市場の変動等、懸念材料も多く、安定感に欠ける状況が続いております。

こうした外部環境の中、ゴルフ業界では、消費動向におけるレジャーの多様化が一層進んだことにより、趣味嗜好品の購入はさらに分散化の傾向が強まり、ゴルフクラブ等の販売数量は前年度実績と比較し減少しております。

このような状況から、当社は当初想定していた自社ブランドシャフトの受注が減少し、操業度の低下等による原価率の上昇から、売上総利益率の低下に繋がりました。また、物価高による諸経費の上昇が加わり、各段階利益は前年同期と比べ減益となりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高1,313,896千円（前年同期比21.7%減）、営業利益38,951千円（前年同期比88.0%減）、経常利益31,141千円（前年同期比89.3%減）、中間純利益17,698千円（前年同期比91.2%減）となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載をしておりますが、売上集計区分である売上高構成について記載しております。

部門の名称	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	増減率 (%)
ゴルフシャフト製造販売（千円）	1,183,511	△24.7
ゴルフクラブ組立加工及びその他（千円）	130,384	23.6
合計（千円）	1,313,896	△21.7

（2）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ6,572千円減少し、6,776,622千円となりました。

主な要因は、棚卸資産が104,280千円、新工場建設に伴う建設仮勘定が427,307千円増加したものの、借入金返済等により現金及び預金が605,847千円減少したことによるものであります。

（負債）

当中間会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ65,890千円増加し、1,806,387千円となりました。

主な要因は、短期借入金が224,498千円減少したものの、長期借入金が349,918千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当中間会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ72,463千円減少し、4,970,235千円となりました。

主な要因は、中間純利益を17,698千円計上した一方、配当金の支払額97,281千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.3%となり前事業年度末と比べ1.0ポイント減少しました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ605,847千円減少し、3,361,569千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動における資金は、175,591千円の使用（前年同期は387,557千円の獲得）となりました。

主な要因は、法人税等の支払いが156,827千円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動における資金は、445,891千円の使用（前年同期は48,963千円の使用）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出が437,317千円発生したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動における資金は、28,008千円の獲得（前年同期は353,860千円の使用）となりました。

主な要因は、短期借入金の返済224,498千円と配当金の支払い97,411千円が発生したものの、長期借入金を400,000千円調達したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年9月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は為替相場の変動や業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,967,417	3,361,569
受取手形及び売掛金	421,948	508,411
電子記録債権	46,033	9,355
商品及び製品	378,320	456,211
仕掛品	125,373	151,671
原材料及び貯蔵品	90,921	91,012
その他	23,118	34,050
貸倒引当金	△466	△516
流動資産合計	5,052,667	4,611,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	615,151	587,094
土地	216,671	216,671
その他(純額)	149,244	170,214
建設仮勘定	432,760	860,067
有形固定資産合計	1,413,827	1,834,048
無形固定資産	20,962	21,681
投資その他の資産	295,738	309,126
固定資産合計	1,730,528	2,164,856
資産合計	6,783,195	6,776,622
負債の部		
流動負債		
買掛金	197,602	195,324
短期借入金	372,835	148,337
1年内返済予定の長期借入金	80,160	160,248
未払法人税等	168,468	24,365
賞与引当金	49,495	50,495
その他	75,464	137,507
流動負債合計	944,026	716,278
固定負債		
長期借入金	303,140	572,970
退職給付引当金	111,009	123,058
役員退職慰労引当金	263,200	274,090
資産除去債務	119,121	119,990
固定負債合計	796,470	1,090,109
負債合計	1,740,497	1,806,387

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当中間会計期間 (2025年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	4,262,410	4,182,827
自己株式	△406,708	△406,708
株主資本合計	5,027,967	4,948,384
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,730	21,851
評価・換算差額等合計	14,730	21,851
純資産合計	5,042,698	4,970,235
負債純資産合計	6,783,195	6,776,622

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,677,723	1,313,896
売上原価	731,623	593,609
売上総利益	946,099	720,286
販売費及び一般管理費	620,145	681,334
営業利益	325,954	38,951
営業外収益		
受取利息	3,680	7,067
受取配当金	744	850
雇用調整助成金	2,003	—
雑収入	5,570	2,852
営業外収益合計	11,998	10,771
営業外費用		
支払利息	1,307	4,471
為替差損	45,779	14,067
雑損失	82	41
営業外費用合計	47,169	18,581
経常利益	290,783	31,141
特別利益		
固定資産売却益	4,082	2,005
保険解約返戻金	1,049	—
特別利益合計	5,131	2,005
特別損失		
固定資産売却損	—	269
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	269
税引前中間純利益	295,915	32,877
法人税、住民税及び事業税	108,137	17,623
法人税等調整額	△12,205	△2,443
法人税等合計	95,931	15,179
中間純利益	199,983	17,698

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	295,915	32,877
減価償却費	59,068	60,355
保険解約返戻金	△1,049	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	162	50
受取利息及び受取配当金	△4,424	△7,918
支払利息	1,307	4,471
為替差損益 (△は益)	20,068	12,373
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,890	10,890
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,290	12,048
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,038	1,000
固定資産売却損益 (△は益)	△4,082	△1,735
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△161,695	△49,784
棚卸資産の増減額 (△は増加)	36,702	△104,280
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,755	△2,278
その他	49,064	9,644
小計	325,936	△22,284
利息及び配当金の受取額	4,424	7,918
利息の支払額	△1,224	△4,397
法人税等の支払額	△2,887	△156,827
法人税等の還付額	61,308	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	387,557	△175,591
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,681	△437,317
無形固定資産の取得による支出	—	△5,364
有形固定資産の売却による収入	4,767	2,027
保険積立金の積立による支出	△5,130	△5,277
保険積立金の解約による収入	1,081	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,963	△445,891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△224,498	△224,498
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	—	△50,082
配当金の支払額	△129,362	△97,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	△353,860	28,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,068	△12,373
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△35,334	△605,847
現金及び現金同等物の期首残高	3,629,712	3,967,417
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,594,377	3,361,569

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。